

## Double BA Program between Keio and Bocconi Universities

慶應－ボッコニ大学ダブルディグリー・プログラム（学士課程）

2026 年度 参加学生募集要項

慶應義塾大学経済学部とボッコニ大学との協定にもとづくダブルディグリー・プログラム（学士課程）に参加する学生を下記の要領で募集します。

このプログラムの参加者は、在学中に 1 年間ボッコニ大学（イタリア・ミラノ）に留学し、両校の卒業要件を満たすことにより、慶應義塾大学経済学部とボッコニ大学から 2 つの学位（学士）を取得します。

プログラムの概要は以下の URL を確認してください。

<http://www.econ.keio.ac.jp/undergraduate/abroad/bocconi>

1. 募集対象：2026 年度において、経済学部第 3 学年に在籍を予定する者で TOEFL iBT 88 点以上または IELTS 6.0 点以上（各セクション 6.0 点以上）を有する者。
2. 募集人数：4 名
3. 出願期間：2026 年 3 月 10 日（火）～3 月 11 日（水）16：00 締切
4. 出願書類：

書類	所定用紙	備考	塾内選考 出願 (3 月中 旬)
①申込書（写真を貼付）	1		○
②履歴書【英語】	2		○
③志望理由書【英語】	3	A4 用紙 2 枚以内	○
④第 1・第 2 学年の学業成績表のコピー	N/A	3 月上旬に公開される秋学期の成績を含むもの。学業成績表オンライン閲覧画面を PDF として保存して使用してください。学業成績表は成績証明書(Academic Transcripts)とは異なるので注意してください。	○
⑤TOEFL iBT または IELTS(アカデミック・モジュール) のスコアのコピー	N/A	受験後 2 年以内、TOEFL iBT は Test Taker Score Report (受験者用控えスコア票)、IELTS は Test Report Form。 ※出願時にスコアが出ていない場合は受け付けできません。 ※TOEFL iBT MyBestScores による語学要件の充足は認めません。 ※TOEFL iBT Home Edition(Special Edition を含む)、IELTS Online、IELTS One Skill Retake の提出は認めません。 ※2026 年 1 月 21 日改定後の TOEFL iBT については、Test Taker Score Report に「0-120」のスコアも引き続き併記されます。新規で導入されるバンドスコアではなく、「0-120」のスコアが上記「1. 募集対象」の基準を満たしているもののみを有効とします。	○
⑥誓約書	4	署名者は大学に登録している保証人と同一人物にしてください。	○

※所定用紙は、下記ウェブサイトからダウンロードしてください。

<https://www.econ.keio.ac.jp/undergraduate/abroad/bocconi/ddforms>

5. 書類作成および出願時の注意

- (1) ①②③⑥は所定用紙に入力してください。
- (2) ③志望理由書には、なぜこのプログラムに参加したいか、どのようなことを期待しているか、プログラムを通じてどのようなことを達成したいか、などを含めて自由に記述してください。
- (3) 書類不備があっても個別連絡はしませんので、内容をよく確認してから提出してください。

6. 出願書類提出先：すべての書類を PDF に変換の上、下記の Google Form より申請してください。  
<https://forms.gle/9vdZo3G1K5pyKzGW9>

7. 選考試験および合格発表：

◆塾内選考（書類審査および面接）

- ①書類審査による 1 次選考を行います。
- ②面接日時： 3 月 18 日（水）  
→ 時間・場所等の詳細は面接対象者（1 次選考合格者）に連絡します。
- ③塾内選考合格発表予定： 3 月末～4 月初旬

※学業成績、英語能力だけでなく、本プログラム参加への動機と意欲、異なる文化・環境への適応力、留学に向けた準備状況などを総合的に評価して選考します。

※面接対象者への連絡および合格発表は、K-support 上で行う予定です。

8. 合格後の履修について：

- (1) 第 3 学年春学期において、指定されている経済学部科目を三田で履修します。
- (2) ボッコーニ大学での一年間で履修しなくてはならない授業は多数に及びます。出発前および現地において、どの科目を履修しなくてはならないのかについては、しっかり確認するようにしてください。
- (3) ボッコーニ大学において、イタリア語と英語の検定試験が行われます。ダブルディグリー生として卒業するには、これらの検定試験に合格する必要があります。

9. 問い合わせ先：

経済学部ダブルディグリープログラム担当 [econ\\_dd@info.keio.ac.jp](mailto:econ_dd@info.keio.ac.jp)

慶應義塾大学経済学部  
2026 年 2 月